

あなたが大切！だれもが笑顔



# 岩っ子だより



令和5年  
1. 20  
岩小学校

## イチヨウの木 ～SDGs ②～

「雪だるま」  
さらら作品→



今年度も「岩小の銀杏（ぎんなん）」は、たくさんの実をつけました。フェスティバルが中止となった令和2年度も参観日に保護者の皆様にご購入いただきました。おもに10月頃から4年生が拾い、校務員が銀杏として販売できるよう処理（皮むき・洗浄・天日乾燥）をします。十分乾燥したのち、4年生が銀杏料理のレシピ等の紹介パンフレットを入れて袋詰めをし1袋100円で販売します。この売り上げは、毎年岩小学校の環境美化活動に大切にに使わせていただいています。

岩小のイチヨウの木、今から32年前（平成3年）運動場の真ん中にあったものを、現在の場所に移植しています。

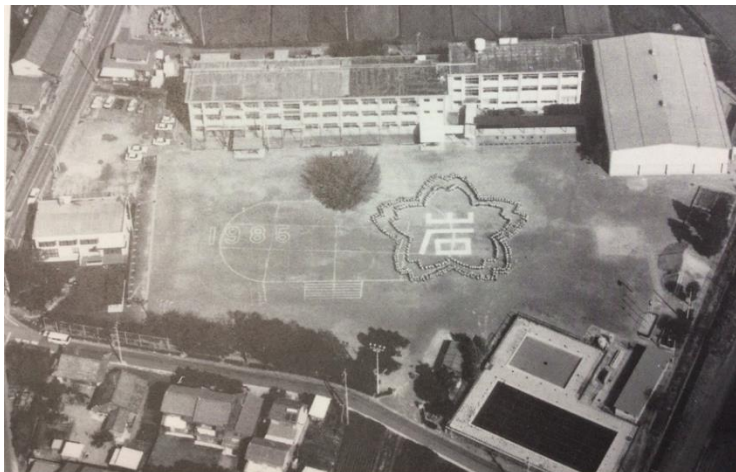
～平成3年には、運動場の改良工事が計画されました。それまで、運動場のほぼ中央にあった大きな銀杏の樹の移植をしました。その後、運動場の工事が行われ水はけの良い運動場に生まれ変わりました。～（岩風土記より）

みんなに愛される「岩小イチヨウの樹」は、大きく成長し子どもたちを見守っています。

「こんにちは」「銀杏いかがですか」「よかったです」「ぼくが、やさしく声をかけると」「こんにちは」「銀杏買っていいかな」と、10袋も買ってくれたことがとてもうれしかったです。

地域の方に「おいしい銀杏売ってますよ。」私が声をかけると、銀杏を買ってくれて、銀杏を渡すとき「ありがとう。毎年楽しみにしていたよ。」と、言われてうれしかったです。

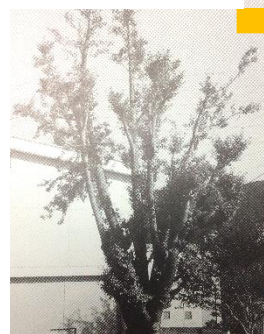
フェスティバルでぼくは、呼びかけ係でした。「おいしいですよ。」「おとくですよ」と、大きな声を出して呼びかけていたら、だれかのお母さんに「がんばってるね。」とほめられてとてもうれしかったです。



【昭和60年空から見た岩小】※出典：岩風土記



【平成3年移植】



【現在のイチヨウの木】

### スマホやネットでトラブルにあったら、困ったことが起きたら

- ① トラブルの内容が分かる「画像」や「やり取り」の具体をもとに学校に相談ください。
- ② 関係機関と連携して対応しますので、ご安心ください。  
※緊急の場合は、直接、警察に相談してください。

